



東山通信 1月号

京都市立東山総合支援学校

令和5年1月13日

校長 多田 薫

新年あけましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃から本校教育活動にご理解ならびにご協力をいただいておりますこと、心より感謝申し上げます。

さて、生徒たちは、冬季休業が明け数日経ちますが、笑顔いっぱい元気よく挨拶をして、日頃の学校生活に取り組んでおります。新年ということで、今年の目標を立てた生徒たちもいると思います。その目標に向かって頑張ってほしいと思います。今年も学校では、「自ら健康維持に努め、自他の命を大切にする生徒」、「自らを律し、思いやりと感謝の気持ちを持ち続ける生徒」、「自らの良さを見つけ、自らの良さを活かして未来を創造する生徒」の育成を目指して教育活動を行っていきたいと考えています。引き続き、ご理解ご協力を賜りますよう、本年もどうぞよろしくお願ひします。

【研修旅行(2年生)】

コロナ禍により延期になっていました2年生の研修旅行が令和4年12月12~14日に三重県方面に行ってきました。全行程、笑顔いっぱい充実した研修旅行を迎えることができました。日頃の学習の成果を発揮することができた3日間となりました。保護者様におかれましては、様々なことにおきましてご理解とご協力をいただきまして、ありがとうございました。



【全校集会】

1月10日(火)に授業再開され、生徒会の司会進行による全校集会を行いました。教頭先生から「命の大切さ」「夢や願いを持つことの大切さ」「相談することの大切さ」についての話がありました。みんな、真剣に教頭先生の話に耳を傾けていました。



「雑がみ」はリサイクルできます。古紙回収等へお出しください。
ごみの減量に取り組んで、京都の美しいまちを守りましょう。



子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
「京都はぐくみ憲章」を実践しましょう!

